

小高区の民俗芸能について

福島県南相馬市

第4回小高区地域協議会

南相馬市教育委員会 文化財課 川田強

2025. 7. 25

民俗芸能とは？

- 民俗芸能は、**特定の地域で世代を超えて**伝承されてきた伝統的な芸能活動
- **地域の人々の生活や風習、信仰、祭りなどと深く結び**ついている。

神楽、田植踊など

神仏への信仰を基にするものが多い



村上の田植踊

伝統芸能はすべて民俗芸能ではない。

- 伝統芸能は、特定の様式や技法に基づいて体系化されており、芸術性を重視

能・狂言・和太鼓など

地域や信仰などに基づかない

- 民俗芸能は、文化財としてできるだけ継承することが求められている。特に重要なものを指定して保存継承する。

民間財団事業などでも、民俗芸能は用具の補助などの支援があることが多い

小高区の民俗芸能の現状

平成21年（2009）

神楽は21件継承されていた。

令和6年（2024）

神楽は3件しか継承されていない。



吉名の神楽

名称	地区	種類	令和6年
小谷の神楽	西部	神楽	中断？
飯崎の神楽	西部	神楽	中断？
金谷の神楽	西部	神楽	中断？
小屋木の神楽	西部	神楽	中断？
八景の神楽	中部	神楽	継続
片草の神楽	中部	神楽	継続
大井の神楽	中部	神楽	中断
南小高の神楽	中部	神楽	継続
吉名の神楽	中部	神楽	中断
川原田の神楽	中部	神楽	中断
塚原の神楽	中部	神楽	中断
岡田の神楽	中部	神楽	中断？
村上の神楽	東部	神楽	中断
下耳谷の神楽	東部	神楽	中断
下浦の神楽	東部	神楽	中断
上浦の神楽	東部	神楽	中断
下蛭沢の神楽	東部	神楽	中断？
浦尻の神楽	東部	神楽	中断？
神山の神楽	東部	神楽	中断？
福岡の神楽	東部	神楽	中断？
井田川の神楽	東部	神楽	中断？

小高区の民俗芸能の現状

平成21年（2009）

田植踊等の民俗芸能もすでに6件しか残されていなかった。

令和6年（2024）

震災後、村上の田植踊は活発な活動をおこなっていたが、令和5年から活動を休止している。その他の団体も活動していない。なお、村上の田植踊は、平成27年に県指定重要無形民俗文化財に指定されている。

名称	地区	種類	令和6年
大富の宝財踊	西部	その他	中断
飯崎のおいところ	西部	その他	中断？
飯崎の田植踊	西部	その他	中断？
村上の田植踊	東部	その他	中断
神山の鳥さし舞	東部	その他	中断
井田川の笠踊	東部	その他	中断

小学校における民俗芸能の現状

東日本大震災前は、各小学校で学習発表会等で発表を行っていた。

小高小学校

「かんちょろりん」「相馬二遍返し」を不定期で実施。

金房小学校

「飯崎の田植踊」定期で実施。

鳩原小学校

「大富の宝財踊」定期で実施。

福浦小学校

「村上の田植踊」定期で実施。

2年前までは、「村上の田植踊」が小高小学校へ指導を行っていた。しかし、保存会の高齢化や地域に住んでいない方が多いことから、活動が困難となり、現在、指導をしていない。

小高中学校の相馬流山踊

小高中学校では、相馬野馬追「帰り馬」時に沿道で披露。

震災後中断していたが、令和7年度に小高郷相馬流れ山保存会が尽力し、中学生が参加し、保存会会員とともに、「帰り馬」ならびに「野馬懸」で相馬流れ山踊を披露した。

なお、小高郷相馬流れ山保存会は、小高中学校への指導も行っている。



令和7年度 野馬懸 相馬流山踊

民俗芸能継承の課題

- 地域に残された芸能であるので、
地域に人がいないと成り立たない。
- 小高区だけの問題ではなく、鹿島区、原町区もほぼ同様
- これまでの行政の支援
 1. 用具や活動費の補助
 2. 発表の場の提供（民俗芸能発表会など）
 3. 現状の記録撮影（復活できるようなビデオ撮影）
- これまでの保存伝承の支援では継承は困難。

文化財課の現在の取り組み

- 小池の獅子踊（鹿島区）

4名の獅子が17種類にも及ぶ踊りを舞う。鹿島御子神社のお浜下りなどの行事には欠かせないといわれる。市指定文化財。近年、後継者不足により、保存会が解散した。

現在、地元行政区と協議し、**女性、地元以外の人も参加を了承し、参加者を募集**することで進めている。

→ 民俗芸能自体の内容が変わっていくことも、ある程度認めていく。このことについて、地域の同意を得る必要がある。

→ 指導には地元の方の参加が欠かせない。簡単なことではなく、地元の熱意も重要。

- 指定文化財から、具体的な保存伝承を行っていく。
- 村上の田植踊についても、今後同様の募集を行っていく計画。



小池の獅子舞

文化財課の現在の取り組み

- ・ 相馬流山踊（原町区）
小高区、鹿島区には保存会が設立されているが、原町区にはない。

原町区の保存会設立に向けて、発表の場の創出と会員の募集を検討している。

- ・ 相馬流山踊（小高区）
現在、小高郷相馬流れ山踊保存会が、精力的に中学生にも参加を呼びかけている。
令和8年度には雲雀ヶ原祭場で小高郷担当で披露される。現在会員は20名程度であるが、60名以上の参加が望まれる。
これを機として、さらなる小高中学校との連携を図るとともに、相馬流れ山踊り参加者を募集する予定である。



相馬流れ山踊 雲雀ヶ原祭場で披露